



〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100

議会だより

第63号

平成29年9月発行

編集：議会広報委員会

発行：大和村議会

☎ 0997-57-2216(直)

FAX 0997-57-2967



第26回 ひらとみ祭り舟こぎ大会優勝チーム「国直口ばかり青年団」

※8月27日に開催された、「第26回ひらとみ祭り舟こぎ大会エンガの部」で優勝を果たした「国直口ばかり青年団」は、先に行われた奄美まつり舟こぎ大会でも、名だたる強豪チームを押さえ優勝を成し遂げ、一躍国直と大和村を有名にしました。

主 な 内 容

一般質問（4人）	2～6
与論町で第60回奄美群島市町村議会議員大会を開催！	7
奈良県曽爾村の人口減少対策や観光対策などを調査！	8～10
所管事務調査(奈良県曽爾村)を終え、村当局への意見書！	11
第2回定例会	12～14
議会の動き	15～16
編集後記	16

第2回 定例会 一般質問

平成29年第2回定例会(6月)において、4名の議員が一般質問※を行い、合同会社ひらとみについて。観光産業を見据えた公園整備について。高齢者の買い物支援について。住宅の整備促進についてなど、行政施策を問いただきました。質問及び答弁要旨については次のとおりです。なお、質問者が皆様にお伝えしたい内容を出せる表記にするため、編集方法は、各議員の裁量としておりますので、ご了承下さい。

※一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質すること。本村議会の一般質問は、一人持ち時間60分です。

(6月12日 本会議)

村政を問う!! 4議員が登壇!

非正規雇用の 無期転換について

非正規雇用の無期転換について、非正規労働者として、5年超勤務した人の長期雇用を企業に義務付ける無期転換ルールが平成30年度から始まるが、本村の臨時職はどのような体系になるのか。



奥田 忠 廣 議員

(答弁) 臨時職員の雇用契約については、本人からの辞退申し出がない限り、継続更新を行っており、形態は違いますが、実質的には無期契約と同等扱いになっている。

5年超勤務した臨時職は、本人の希望があれば無期転換できるのか。本村には他の選択肢があるのか、対策はどうなっているのか。

(答弁) 平成25年4月から連続して雇用が更新された臨時職員は、平成30年4月から無期転換申込み権が発生し、本人の希望により無期労働契約に転換される。

合同会社ひらとみ について

現在の合同会社ひらとみの状況はどのようなになっているのか。

(答弁) 法人登記を行い、4月3日付けで設立し、総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、3名の

協力隊員を農業生産分野・特産品・加工品販売分野・人材センター分野の3つの分野で現在取り組んでいる。

実証農園も合同会社ひらとみに組み込み、労務の提供実証など行うべきでないか。

(答弁) 農業生産部門において、福元地区や毛陣地区の実証農園において栽培実証を実施している。今後、栽培実証において得られた情報や技術を農家へ伝達し、本村の農業生産基盤の強化や、新たな雇用創出の場にも繋げていきたい。

合同会社ひらとみで、EM菌効果について実証実験を行い、事業として取り入れることはできないか。

(答弁) 付加価値の高い農業に向け、毛陣地区実証農園でのEM菌を活用



「合同会社ひらとみ」でのEMの有効的な活用方法は？

した実証実験を行い、これまでの土壌改良剤と比較しながら研究を進めていきたい。

これからの観光産業を見据えた公園整備について

これからの観光産業を見据えた公園整備について、「大和村さとうきび発祥の地」と言われているが、これまで行政としてどのような政策を行ってきたのか。また、今後どう取り組んでいくのか。



重信安男 議員

(答弁) 平成8年4月1日にさとうきびの郷磯平パークを開園し、開園当時は、原材料のさとうきびをもとに黒糖作りの体験活動をおこなっていた。また、教育委員会では、大和っ子スクールや、各小学校でも、高齢者の方を願ひして指導を行い、昔ながらの黒糖作りを経験させ、「さとうきび発祥の地」としての郷土教育もおこなっている。

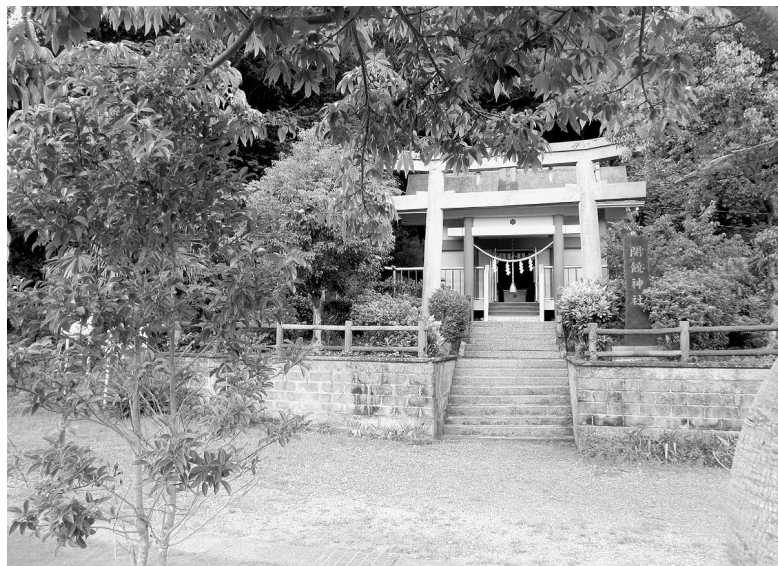
議会を傍聴しましょう

議会の定例会は年4回(3月、6月、9月、12月)

行われます。 お問い合わせ先 ☎57-2216(直通)

観光誘致のためにも、
ひらとみ神社前に公園
整備はできないか。

(答弁) ひらとみ神社前
の公園整備については、
集落座談会等での要望や
本村の観光ルートを考え



ひらとみ神社前の公園整備と神社PRの方法は？

る上で事業導入の検討が
あったが、まだ至ってい
ないのが現状である。今
後、地元思勝集落の意見
も伺いながら周辺用地の
確保も含めて公園整備の
検討を行っていききたい。

本村の観光名所である
高倉群周辺に、観光客
のための駐車場整備は
できないか。

(答弁) 高倉群の駐車場
については、地権者等を
調査し、用地の確保を進
めている。現在県の急傾
斜地崩壊対策事業の法面
工事に伴い、3力年間県
が用地を確保している。
その工事終了後に、駐車
場整備の検討を行ってい
きたい。



村内各集落の活性化 による村の観光振興 に向けて

村内の皆様方にも世界
自然遺産登録の意識を
持てるよう、村内各集
落に村の魅力ある集落
案内板を設置したらど
うか。

(答弁) 現在、村内の観
光名所や文化財等につい
ては、村の観光ガイドブ
ック巡るぐるぐる大和村
やドライブマップがある。



前田清和 議員

今後、新たな名所や内容
が変更になった場合は、
随時修正を行い、ガイド
ブックを充実させていき
たい。集落案内板につい
ては、これから検討して
いきたい。

村内の集落が、観光客
を受け入れる体制があ
れば、何らかの援助や
支援等ができないか。

(答弁) 集落や観光地点
に必要な設備・備品等が

あれば、援助や支援を検討している。また、備当の整備について、県へ特別枠で要望している中で、予算の獲得に努めている。

高齢者の 買い物支援について

各集落の高齢者の方々から、「市街地と比べ品物が高く買い物が大変である」。また、集落によつては、商店のない集落もあり運転免許のない方や特に高齢者にとっては精神的・金銭的に不安であるが、安心な村づくりを目指す上で、何かしら高齢者に対し買い物支援ができないか。



商店のない集落への対応は？

（答弁） 買い物支援対策として、村内の商店に経済的な影響がでないように、今年度は、社会福祉協議会と連携し生活支援

体制整備事業を取り入れて、買い物支援する有償ボランティアの育成に努めていきたい。

大和村が設立する 合同会社の目的と 取り組みについて

目的が漠然とし過ぎて業務内容が曖昧になっていないか。

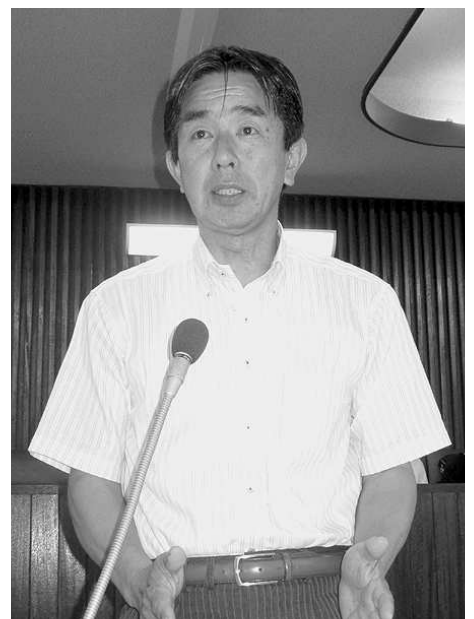
（答弁） 業務内容については、人材センターに関する業務・農業生産に関する業務・特産品加工品販売に関する業務があり、協力隊員3名への各担当業務や役割を着実に遂行させていきたい。

地域おこし協力について、長期と短期で明確にするべきではないか。

（答弁） 長期的・短期的にもまずは、協力隊員各々が分担された業務や役割を果たし、法人の基礎を固め、3名の意見や要望なども熟慮しながら軌道に乗せていきたい。

経理や決済の権限はどのようになっているか。

（答弁） 経理及び決済については、役場産業振興



蔵 正 議員

課で行っている経理面については、専門的な知識が必要となるので、税理士と顧問契約の予定である。

協力隊員が本村を理解する上で、当面の活動の自由性は担保されているのか。

(答弁) 合同会社が発足して間もないこともあり、現在3名の協力隊員を生かし切っていないのが現状である。今後、業務分担や役割などを3名の協力隊員にしっかりと遂行させ、軌道に乗せながら彼らの新たな発想なども取り入れ、産業の振興に生かしていきたい。

EM技術の普及啓発について

EM技術を調査・研修し、これまでの土づくり支援事業の強化を図る必要があるのではないか。また、協力隊委員にその一助を担ってもらうのも一案ではないか。

(答弁) 現在、協力隊員の一人が、農業生産に関する業務を行っている。大棚毛陣地区の実証農園においてEM菌を活用した実証実験を行ってきたい。

果樹振興対策について

大和村果樹振興会の事務局を産業振興課内におけないか。

(答弁) 農家に対する営農指導等の充実のために

も、産業振興課内ではなく、JA奄美に事務局を置き、県など各関係機関で密に連絡を取りながら本村の果樹振興に努めていきたい。

高齢者農家のスモモやタンカンを自宅から選果場やJAまで運ぶ横持ち支援について強化できないか。

(答弁) 現在、スモモに関しては、農家からの依頼があれば、手数料なしに畑まで出向き集荷を行っている。また、タンカンについては、JA奄美が週3回、大和事業所から名瀬の朝戸選果場までの横持ち支援を行っている。今後農家の畑や自宅から大和事業所までの横持ち支援についても、農

家の意向も伺いながら対応策を検討していきたい。

住宅の整備促進について

本村への定住希望者に対し住宅が足りない状況が続いているが、今後の住宅整備について

はどのような構想があるのか。

(答弁) 今年度、定住促進住宅1棟を思勝地区に建設予定である。今後、既存の利用されていない教員住宅や一般住宅の空き家の改修を行い、定住促進住宅として活用していきたい。



定住促進のため改修工事が待たれる教員住宅

与論町で第60回奄美群島市町村議会議員大会を開催！

5月18日(木)に与論町砂美地来館^{かん}において、第60回奄美群島市町村議会議員大会が開催されました。

大会では、5名の奄美出身者の県議会議員による県政報告が行われました。また、地区ごとに議題発表があり、大和村・宇検村・瀬戸内町3町村からは、共通提出議題の「主要地方道名瀬瀬戸内線(名柄久慈間)トンネルの早期整備実現」が提出され、林健二県議からは、「県としては

集落が孤立するのを防止するため、代替道路の整備などを進め、災害に強い道路づくりに努めている。財源の問題はあるが、実現に向け取り組んでいきたい」との前向きな回答が得られました。

また、研修会では、琉球大学名誉



前田芳作大島郡町村議会議長会会長による開会挨拶

教授の比嘉照夫氏が「EM技術による奄美全群の未来像」という演目で講演会を行いました。講演の中で、EMが農業や産業などあらゆる部門に対し、未知数の可能性があることをあらゆる点から解説され、農業に関する効果の一例として、農薬を使用しない無農薬栽培

が可能となり、人にも環境にも優しい農業が確立されることも話されました。私たち議員一人一人が、講演会で比嘉氏が講演された内容を議論するだけではなく、実践し、本村の活性化に繋げていくことを決意しました。

※EM(有用微生物群)とは
乳酸菌や酵母など、人にも環境にも優しい微生物の共生体です。現在、農業をはじめ畜産・水産・水質浄化・建築など様々な分野で活用されています。



EM効果について熱く語る比嘉教授

奈良県曾爾村の人口減少対策や 観光対策などを調査！

○調査日時

平成29年4月14日(金)

調査場所

奈良県宇陀郡曾爾村

調査目的

世界自然遺産登録後の
本村独自の交流人口増
加に向けての対策など

曾爾村は、人口約1、

500名余で本村とほぼ
同規模の人口であり、65
歳以上の高齢化比率は約
46%で本村の約40%を上

回る高齢化の村です。本

村でも喫緊の課題であり
ます人口減少に歯止めを
かけるための施策の一つ

に、行政と観光振興公社
が一体となり、交流人口
の確保と活用に積極的に

取り組んでいます。主な
取り組み内容としては、

レストランやお土産店、

ビール工場などを備える

曾爾ファームガーデンや、

サンビレッジ曾爾キャン

プ場、曾爾高原温泉、葛

米焼酎製造など多彩な事

業展開により、観光客対

策や地元雇用の確保など

に貢献している。また、

滞在型市民農園による人

口増加や、15名の地域お

こし協力隊を受け入れ、

農林業・観光・情報発信

・地域ビジネスなど各部

門に分かれて地域の発展

に貢献しています。

委員会としても、

今回の調査目的に示した

とおり村当局に対し、世

界自然遺産登録後の交流

人口増大に対しての本村

独自の方策について、意

見書を取りまとめました。



曾爾村役場での室内研修



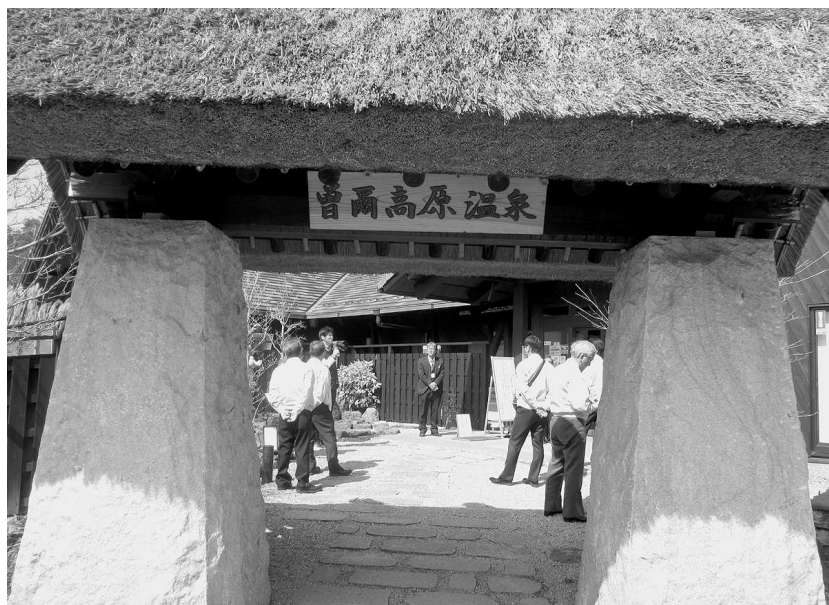
4月下旬に樹齢100年を越える
山桜が咲き乱れる屏風岩公園



漆発祥の地の「漆工房」



曾爾米と曾爾高原水で
出来る米焼酎づくり



年間15万人の人が訪れる
曽爾高原温泉



テニスコートや
全天候型バーベキュー棟・
オートキャンプ場など
備える「サンビレッジ曽爾」

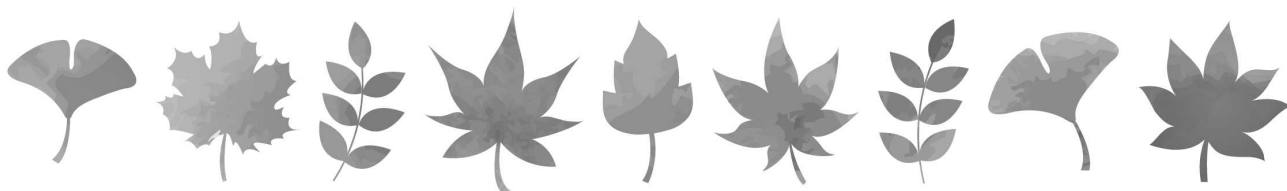


所管事務調査(奈良県曽爾村)を終え、村当局への意見書！

意 見 書

1. 本村独自の観光産業の振興を図るに当たって、後の観光公社となるような、民間事業者及び指定管理者並びに関係機関さらには地域おこし協力隊を含めた「大和村観光協会（仮称）」を組織し、大和村独自の観光産業の方向性について協議を進めて頂きたい。
2. 本村においても、集落が一体となって、物づくりに取り組んで行くために、地域おこし協力隊制度を活用したリーダーとなれる人材の確保に努めて頂きたい。
3. 曽爾村が単独で施行している「曽爾村元気な集落づくり支援事業」のような、集落の活性化を支援する制度を設けて頂きたい。
4. 本村の観光及び合同会社の取り組みの活性化について、担当課関係職員を曽爾村視察に派遣し、今後の取り組みの具体策を強化して頂きたい。

大和村議会議長 勝山 浩平



第2回定例会

平成29年第2回（6月）定例会が6月7日～12日（6日間）まで開かれ、一般会計補正予算をはじめ、条例の改正や制定、同意案件などの議案が審議され、すべての議案が承認、可決されました。

承認、可決された議案は、次のとおりです。

予 算

●平成28年度 一般会計 補正予算の専決処分承認

補正額（第5号補正）

459万円減額

予算総額

29億2417万8千円

※内、平成29年度への

繰越明許額（社会資本整

備総合交付金事業等）

3億1972万7千円

平成28年度の予算執行

確定に伴う最終補正予算

であり、主な歳入・歳出

補正予算は次の通りとな

っています。

なお、公営住宅修繕事

業や防災関連施設整備事

業等の一部については、

平成29年度へ繰り越され

ることになっています。

（歳入）

○村 税

84万5千円増

（8233万5千円）

○地方交付税

5676万8千円増

（15億9555万6千円

普通14億5878万

8千円 特別1億3

676万8千円）

○使用料等

260万円増

○国庫支出金

444万8千円減

○県支出金

803万4千円減

○村 債

30万円減

（歳出）

○一般管理費（大和村ふ

るさと応援基金）

471万4千円増

（8年間241件34

78万5千円）

○財政調整基金積立

5700万円増

（4億5711万1千円）

○定住促進費

280万円減

○農業振興費

110万円減

○非常備消防費

242万6千円減

○公債費（償還利子）

100万円減

●平成28年度 簡易水道

事業特別会計補正予算の

専決処分承認

補正額（4号補正）

40万9千円 減額

予算総額

7637万6千円

●平成28年度 国民健康

保険特別会計補正予算の

専決処分承認

補正額（5号補正）

1261万1千円増額

予算総額

3億3500万5千円

保険税をはじめ、国・

県支出金や交付金の確定

及び、各事業等の確定に

伴う最終補正予算です。

●平成28年度 大和診療

所特別会計補正予算の専

決処分承認

補正額（4号補正）

45万円 増額

予算総額

9512万円

診療収入をはじめ、繰

入金や諸収入等の確定及

び、診療所運営実績に伴う最終補正予算です。

●平成28年度 介護保険

特別会計補正予算の専決

処分承認

補正額（4号補正）

2316万2千円減額

予算総額

2億6111万円

国・県支出金をはじめ、

交付金等の確定及び、保険給付等の運営実績に伴う最終補正予算です。

●平成28年度 集落排水

事業特別会計補正予算の

専決処分承認

補正額（4号補正）

532万5千円 減額

予算総額

2億9207万3千円

使用料をはじめ、繰入金や村債の確定及び、事業実績等に最終補正予算

です。

●平成28年度 大和の園

特別会計補正予算の専決

処分承認

補正額（3号補正）

1478万円減額

予算総額

1億7938万5千円

一般管理費をはじめ、

介護給付費収入や自己負担金収入等の確定及び、施設介護サービス事業の実績に伴う最終補正予算

です。

●平成29年度 大和村一般会計補正予算（第1号補正）

補正額

3046万円 増額

予算総額

26億6373万8千円

（補正内容）歳入においては、県補助金や市町村振興宝くじ交付金などが増額され、歳出においては、大和浜集落内の土地購入経費、地域振興推進事業費において浮魚礁投入委託料、社会福祉総務費で介護保険事業計画と障害者福祉計画策定委託料、土木費において急傾斜地崩壊対策事業費などが増額されました。

主な補正は次の通りとなっています。

（歳入）

○県補助金

542万8千円増

○雑入（市町村振興宝くじ交付金）

2520万円増

（歳出）

○公有財産購入費

1460万円増

○地域振興事業費（浮魚礁投入委託）

624万円増

○社会福祉総務費

795万1千円増

○急傾斜地崩壊対策事業費

550万円増

（歳入）

○一般会計繰入金

120万円減

○雑入（水道管移設補償費）

300万円増

●平成29年度 簡易水道

事業特別会計補正予算

（第1号補正）

補正額

180万円 増額

予算総額

7366万2千円

（補正内容）歳入においては、一般会計繰入金の減額及び道路改修工事に伴う水道管移設補償費が増額されました。歳出においては、ダム管理・水道補助賃金の減額や工事請負費を増額しました。

（歳入）

○一般会計繰入金

120万円減

○雑入（水道管移設補償費）

300万円増

（歳入）

○一般会計繰入金

120万円減

○雑入（水道管移設補償費）

300万円増

(歳 出)

○施設管理費

180万円増

(歳 出)

○総務管理費

208万2千円増

(歳 出)

○一般管理費

5万円増

○償還金及び還付加算金

12万円増

●平成29年度 集落排水
事業特別会計補正予算
(第1号補正)

●平成29年度 後期高齢
者医療特別会計補正予算
(第1号補正)

条 例

補正額

210万円 増額

予算総額

2億5930万8千円

補正額

17万円 増額

予算総額

2939万3千円

(補正内容) 歳入におい

ては、臨時職員の配置に
より一般会計繰入金を増
額し、歳出においては、
雇用保険、労務賃金、汚
泥処理手数料が増額され
ました。

(補正内容) 歳入におい

ては、一般会計繰入金や
還付金が増額され、歳出
においては、人件費等が
増額されました。

(歳 入)

○一般会計繰入金

13万5千円増

○諸収入

3万5千円増

(歳 入)

○一般会計繰入金

210万円増

(改正内容)

●大和村国民健康保険税
条例の一部改正(専決処
分承認)

地方税法等の一部改正

に伴い、課税限度額の引
き上げ及び5割軽減、2
割軽減の基準額の見直し
を行うものです。

●大和村税賦課徴収条例
の一部改正(専決処分承
認)

(改正内容)

地方税法等の一部改正
に伴い、配偶者控除及び
配偶者特別控除の対象所

得金額の引き上げ固定資
産税や軽自動車税につい
て見直しました。

●大和村職員の育児休業
等に関する条例の一部改
正

(改正内容)

児童福祉法の改正によ
り、養子縁組里親の法定
化に伴い、育児休業を承
認される範囲について、
養育里親も含める内容で
す。

●大和村飼い猫の適正な
飼養及び管理に関する条
例の一部改正制定

(改正内容)

主な改正内容は、飼い
猫の登録の変更及び抹消
手続きの義務化、飼い主
の責務、及び過料の規定
を設けています。

推 薦

●大和村人権擁護委員候
補者の推薦について

大和村人権擁護委員の
任期満了に伴い、次の方
が推薦されました。

住 所 大和村大和浜

94番地イ

氏 名 森 千賀子氏

同 意

●大和農業委員会委員の
任命について

農業委員会委員の任期
満了に伴い、次の方々が
選任されました。

住 所 大和村国直

70番地5

氏 名 江崎 信吾氏

議会の動き

住所 大和村名音
346番地2
氏名 勝 三千也氏

住所 大和村名音
300番地

氏名 國副ユキヨ氏

住所 大和村大棚
23番地5

氏名 藤村 秀久氏

住所 大和村国直
517番地1

氏名 麓 富吉氏



●大和村採石事業に関する特別委員会の設置（議長を除く7名）

【4月】

6日 村内小学校・大和中学校入学式（村内・議員）

7日 議会運営委員会（議員控室・委員）

8日 津代トネル開通式（宇検村・議長）

9日 深山トネル開通式（瀬戸内町・議長）

10日 新着任教職員懇親会（防災センター・議長・副議長）

13～17日 所管事務調査（奈良県曽爾村・議員）

関西大和会懇親会

関西奄美会100周年記念総会

18日 神奈川県大和市長来庁意見交換会（第一会議室・議員）

19日 南部議会連絡会陳情（鹿児島市・議長）

25～26日 県政説明会 奄振総合調査（鹿児島市・議長）

29日 平成29年度大和村中央公民館合同開校式（防災センター・議長）

30日 龍郷町生涯学習センター「りゅうがく館」落成式及び祝賀会（龍郷町・議長）

【5月】

1～4日 離島議長行政調査（徳之島3町・議長）

8日 大和村体育協会理事会（防災センター・議長）

9日 議長会臨時総会・議長研修会（鹿児島市・議長）

10日 町村議会議員研修会（鹿児島市・議員）

11日 奄美群島振興開発総合調査に係る各種団体意向調査（第一会議室・議長）

13日 祝・奄美群島国立公園指定キリン淡麗極上記念デザイン缶発売レセプション（奄美市・議長）

14日 奄美群島国立公園指定記念式典及び祝賀会（奄美市・議長・副議長）

17～19日 第60回奄美群島市町村議会議員大会（与論町・全議員）

23日 瀬戸内町議会行政視察意見交換会（第一会議室・議員）

26日 住用町市集落採石場視察（住用町・議員）

【5月】

- 29日 奄美大島防犯団体連絡協議会総会（奄美市・議長）
議会と語る会（議会報告会）（国直・議員）
31日 市町村長・議会議長合同会（奄美市・議長）
奄美群島航路対策協議会（奄美市・議長）
奄美群島広域事務組合臨時議会（奄美市・議長）
奄美群島大島紬振興対策協議会総会（奄美市・議長）
奄美群島地域産業振興基金協会評議員会（奄美市・議長）

【6月】

- 1日 議会運営委員会（議員控室）
採石事業企業説明会（第一会議室・議員）
2日 大和村連合郷友会総会及び懇親会（奄美市・議員）
4日 石破茂前地方創生担当大臣講演会・談話会（奄美市・議長・副議長）
5日 議会と語る会（議会報告会）（湯湾釜・議員）
6日 定例会勉強会（議員控室・議員）
7日 第2回大和村議会定例会（補正予算・条例等）
12日 定例会最終本会議（一般質問・その他）
15日 議会と語る会（議会報告会）（津名久・議員）
23日 議会と語る会（議会報告会）（思勝・議員）
29日 南部議会連絡会役員会（瀬戸内町・議長・副議長）

【7月】

- 4、5日 正副議長研修会（鹿児島市・議長・副議長）
11日 大島本島南部振興協議会総会（宇検村・議長）
12日 公立高等学校生徒募集説明会（奄美市・議長）
定例会最終本会議（一般質問・その他）

編集後記

村民の皆さんこんにちは、青年団主催のひらとみ祭りが今年も盛大に行われ楽しい一日を過ごす事が出来ました。今年は9月に入ってからお盆となりました。各家庭でご先祖様を迎えられたことと思います。この時期は子供達の運動会や体育祭集落での豊年祭、沢山の行事が毎週のように行われます。まだまだ暑い日が続きますので体調管理には十分ご配慮下さい。

さて、伊集院村長が無投票で三期目の当選を果たされました。議員八名全員が応援を行いました。しかし、議会 は行政の監視役であります。是々非々の立場で村政発展のため尽力してまいります。

広報委員長 民 文忠
広報委員 蔵 正

〃 宮田 到
〃 池田幸一